

2016年3月18日
JR東日本秋田支社

地元の老舗酒蔵と連携した日本酒「^{あわゆき}泡雪のこち」を販売します！

JR秋田支社は、「六次産業化推進による地域産業の活性化」を目指し、地元企業と連携した商品開発に取り組んでいます。この度、大仙市協和の老舗酒造「有限会社 奥田酒造店」と連携し開発した、純米大吟醸酒「^{あわゆき}泡雪のこち」を販売箇所限定、数量限定で販売いたします。


【セールスポイント】

- ・絞った直後に瓶へ直詰めするため、微炭酸の口当たりをお楽しみいただけます。
- ・パイナップルに似たフルーティーな香りのお酒です。
- ・1本1本手作業で瓶詰めを行うため、600本の限定販売です。



1 発売日 2016年3月26日（土） ※売切れ次第、販売終了となります。

2 商品概要

名称	^{あわゆき} 泡雪のこち
特徴	<ul style="list-style-type: none">・絞った直後に瓶へ直詰めするため、ぷちぷちとした微炭酸の口当たりをお楽しみいただけます。・大仙市協和産の酒米「秋田酒こまち」を100%使用した「純米大吟醸^{エスビー}SP」をベースとしたフルーティーなお酒です。
価格	500円/本（税込）[180ml]
デザイン	 <ul style="list-style-type: none">・ぷちぷちとした微炭酸感を、「泡雪」（＝降ってもすぐに消えてしまう春の雪）という言葉で表現しました。・秋田美人の代名詞、^{いちめがさ}市女笠をかぶった「こまち娘」が、泡雪の降る中、ひとり静かに春の訪れを感じる姿をイメージしました。

3 販売箇所等 秋田県内主要駅のNewDays、NewDays KIOSK、KIOSK
秋田新幹線こまちの車内販売

4 製造者 有限会社 奥田酒造店 〒019-2411 大仙市協和境字境 113 018-892-3001

有限会社 奥田酒造店とは？

延宝年間（1673年頃）創業。榊飛良泉本舗（代表銘柄：飛良泉）、榊木村酒造（代表銘柄：福小町）に続き、秋田県内で3番目に古い老舗酒造。銘酒「千代緑」は、初代蔵元が、初夏の緑美しい山々を見て、「若葉映える 四方の山々千代緑」と一句詠ったことに由来するといわれています。「千代緑」の他、代表銘柄に「^{じゅうえもん}重右衛門の酒」「^{エスビー}純米大吟醸SP」「^{エムエススリー}純米大吟醸MS3」などがあります。